

Ⅱ 事業概要

1. 学術振興事業

(1) セミナー「現代科学・技術の最前線」第126回・第127回

当会では、昭和57年より、賛助員の皆様に最新の知識と情報を提供すべく、例年、広い分野の中から関心の高いテーマを選んで、標記セミナーを開催しております。

本年度は、「知能ロボット」と「人間工学」の分野に注目し、下記の通り実施いたしました。

回	開催日	演 題	講 師	会 場
126	R1. 11. 18	『知能ロボットの最前線』 ～AIロボットの現状と将来～ 開 会 講 演 1 「インタラクティブ AI ロボット技術」 講 演 2 「サービスロボットの活用検証」 閉 会	一般財団法人慶応工学会 常任理事 村上 俊之 慶應義塾大学工学部情報工学科 教授 今井 倫太 株式会社富士通研究所 京都工芸繊維大学 特任教授 村川 賀彦	慶應義塾大学 矢上キャンパス 創想館 2階 セミナールーム 3

〔追記〕 セミナー参加者：20名

回	開催日	演 題	講 師	会 場
127	R1. 12. 17	『ユーザエクスペリエンスデザイン』 ～人間工学の新しい視点～ 開 会 講 演 1 「三菱電機のユニバーサルデザインの 取組み“楽々アシスト”」 講 演 2 「ユーザの製品に対する愛着形成を ねらいとしたデザイン戦略」 閉 会	一般財団法人慶応工学会 常任理事 村上 俊之 三菱電機株式会社リビング・デジタルメディア技術部 坂田 理彦 慶應義塾大学工学部管理工学科准教授 中西 美和	慶應義塾大学 三田キャンパス 研究室棟 1階 B会議室

〔追記〕 セミナー参加者：20名

(2) 国内学会出張費援助

令和元年度国内学会出張費援助として、27 件に 727,450 円支給。

(3) 図書購入費援助

令和元年度慶應義塾大学理工学メディアセンター図書購入費として、100,000 円の援助を行った。

(4) 研究会合費援助

令和元年度研究会合費援助として、3 件に 90,000 円支給。

2. 国際交流事業

(1) 国外学会出張費援助

令和元年度国際学会における研究成果発表のための国際学会出張渡航費援助として、9 件に 810,000 円支給。

3. 育英奨学事業

(1) 慶応工学会賞

令和元年度慶應義塾大学卒業式に際し、成績優秀者 7 名に賞状および記念品を授与。

(2) 給費奨学金

令和元年度給費奨学金を理工系大学院（前期博士課程）の学生 9 名に 3,240,000 円支給。

(3) 育英奨学金

令和元年度育英奨学金を慶應義塾大学大学院理工学研究科後期博士課程の学生 3 名に 2,100,000 円支給。

4. 研究推進事業

(1) 令和元年度の委託研究契約は、25 件で、84,915,360 円であった。

（契約額の増額および期間延長を含む）

(2) 令和元年度の共同研究契約は、8 件で、17,132,000 円であった。

（契約額の増額および期間延長を含む）

(3) 令和元年度使用研究者指定研究資金としては、11 件で、9,600,000 円であった。

5. 学術普及事業

以下の経済性工学セミナー開催に関わる事務を受託した。

開催日： 令和元年 11 月 29 日(金)～ 令和元年 11 月 30 日(土)

場 所： 慶應義塾大学日吉キャンパス協生館 2 階多目的教室 1

講 師： 中村善太郎 慶應義塾大学名誉教授

河野 宏和 慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授

篠田 心治 成蹊大学理工学部教授

稲田 周平 慶應義塾大学理工学部准教授

参加者： 19 名

6. その他

「企業セミナー」について：

昨年度、賛助員企業各社と慶應義塾大学理工学部との橋渡しを目的として、初めて、賛助員企業主要4社による「企業セミナー」を実施。これは、慶應義塾大学理工学部・理工学研究科の学生(特に学部3年生・修士1年生)を対象とし、『理工系学生の入社後の業務内容について』をテーマとして行っていた。結果、参加賛助員企業および大学側担当者(慶應義塾大学理工学部・理工学研究科学生総合センター)に好評だったため、今後も継続して行うこととし、今年度は、以下の3回について実施した。

■令和元年10月23日(水) 15:00 ～ 16:30

参加企業： 大和証券株式会社、野村証券株式会社、みずほ証券株式会社、株式会社三井住友銀行、
(敬称略) 株式会社三菱UFJ銀行、株式会社みずほ銀行

参加者： 約60名

■令和元年12月11日(水) 14:50 ～ 17:00

参加企業： 株式会社石井鐵工所、株式会社カネカ、株式会社関電工、株式会社KTグループ、
(敬称略) サイデン化学株式会社、佐藤製薬株式会社、富士ゼロックス株式会社、
Meiji Seika ファルマ株式会社、株式会社東芝、三菱電機株式会社

参加者： 約40名

■令和2年2月17日(月) 10:00 ～ 11:45

参加企業： パナソニック株式会社、三菱地所株式会社、大日本印刷株式会社、三機工業株式会社
(敬称略) 酒井重工業株式会社、第一工業株式会社、横河電機株式会社、日本アイ・ビー・エム株式会社

参加者： 約60名